

教育関係者の皆様へ

学校関係者用
県立美術館利用の手引き

平成20年度



当館では、学校の授業や行事で、気軽にご利用いただく活用方法の手引書を作成しました。つきましては、是非ともお読みいただき、実施を検討していただけますようお願いいたします。なお、この手引書には、参考として、「出前びじゅつ講座」や「ハローミュージアム」の館外での取り組みも紹介しておりますので、併せてご検討ください。

高知県立美術館館長 藤田直義

高知県立美術館

〒781-8123 高知市高須 353-2

TEL(088)866-8000 FAX(088)866-8008

<http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~museum>

目 次

1 来館利用のご案内	3ページ
2 見学までの流れ	4ページ
3 観覧料の減免	5ページ
4 団体見学申込書(学校用)	6ページ
5 参考資料	
(1) 平成20年度展覧会予定	7ページ
(2) 当館の収蔵作品等	8ページ
(3) 「出前びじゅつ講座」開催のご案内	9ページ
(4) 「ハロー！ミュージアム」開催のご案内	
(5) ご利用案内	10ページ
(6) 館内略図	11ページ

1 来館利用のご案内

高知県立美術館は、来館された方が美術をはじめ、映画、音楽、演劇などの様々な芸術に親しみ、関心や理解を深めるとともに、感性を豊かにしていく場でありたいと思っています。

授業や校外学習でのご利用では、目的に応じた対応をさせていただきます。まずは、お気軽にご相談ください。参考までに、ご利用例を下記にご紹介いたします。

プログラムのご案内

展覧会鑑賞プログラム

美術館の企画展、コレクション展（美術館の収蔵作品をご紹介します）などを鑑賞される場合は、ご希望に応じて展示内容や作品についてご説明をいたします。

館施設見学プログラム

展示室以外の施設やバックヤード、作品の説明をしながら、ご案内します。なお、美術館ホールや県民ギャラリーは、日時・催しものによっては見学できない場合もあります。

社会見学プログラム

「美術館で働いている人」をテーマに、事務室や警備室などのご案内もいたします。

シャガール鑑賞特別プログラム

マルク・シャガールの作品は高知県立美術館のメイン・コレクションであり、常時ご鑑賞いただけます。シャガールの作品に親しんでいただくため、解説の他、ワークシートや版画体験などの特別プログラムをご用意しております。

* 版画体験講座は日時、人数(10名まで)等の調整が必要になりますので、ご希望の方は必ず事前にご相談ください。

自由見学

もちろん、自由に館内をご見学いただくこともできます。職員の説明、ご案内等はいたしません。ご希望があれば、ワークシートなどをお渡しいたします。

いずれのプログラムも、時間や人数、ご希望内容などに応じて、それぞれ対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

2 見学までの流れ

美術館に来館、見学までの流れを簡単にご紹介いたします。

(1) 計画

学校の授業や行事として美術館を見学くださる場合、計画段階でまず美術館にお問合わせ、ご相談のお電話をください。その際、ご希望プログラム（前頁をご参照ください）がお決まりでしたら、お申し出下さい。また、日時のご相談をさせていただく場合があります。

引率の方は、できれば、事前に来館、見学方法・時間などをご検討、ご確認下さい。ご希望があれば、相談に応じます。

(2) お申し込み

日時、人数等が決定いたしましたら、「団体見学申込書」(6P)をお送りください(FAX可)。ただし、見学の当日に必ず押印された申込書の原本を必ずお持ち下さい。

なお、お申し込み後、日程、人数などに変更が生じた場合は、お早めにご連絡ください。

(3) 見学当日

美術館に到着されましたら、エントランス受付で声をおかけください。その後、プログラムに応じて、担当職員がご案内いたします。

(4) 見学にあたっての注意事項

他のお客様のご迷惑にならないよう館内で大声を発したり、走ったりしないようにお願いします。

館内での飲食（飴、ガム、ペットボトルも含みます）、喫煙は固くご遠慮いただいております。

館内での写真撮影、ビデオ撮影はご遠慮下さい。取材などで撮影を希望される場合は、必ず職員に事前にお申し出ください。

傘や大きな荷物は美術館あるいは展示室に入る前に、傘立てやロッカー（100円硬貨が戻ってきます）にお預けください。創作室ロビー等でオリエンテーションを行う場合は、そちらに置いておくこともできます。

ゴミはお持ち帰り下さい。

展示室内での携帯電話のご使用はご遠慮下さい。

メモは鉛筆をご使用ください（受付に用意しています）。

3 観覧料の減免

小・中・高等学校の教育課程に基づいて美術館を見学される場合は、引率者の観覧料が減免になります。(ただし、県内の学校に限ります。)

減免基準については、下記をご参照ください。

項 目	小中高等学校生	引率者(県内)	引率者(県外)	保護者
学校教育の一環 (教科学習の一環)	無 料	無 料	有 料	有 料
学校行事の一環 (遠足等)	無 料	無 料	有 料	有 料
校外活動の一環	無 料	無 料 (校外活動推進委員 証が必要)	有 料	有 料



高知県展など、高知県立美術館以外の主催する展覧会は有料となります。
事前にお問い合わせください。

4 団体見学申込書(学校用)

利用日時	平成 年 月 日 曜日(時 分 - 時 分) *雨天時は・・・中止します ・見学します ・延期(予定日: 月 日)						
団体名及び学年							
団体責任者の住所・氏名、電話番号、担当者名	住所 〒 責任者氏名 電話番号						印
	担当者名 []						
学校行事の一環として利用する時は、所属長の公印を押印して下さい。 校外学習推進委員証明所持者が団体を引率して利用する時、押印の必要はありません。							
利用目的	遠足 授業 学校外活動 修学旅行 その他()						
利用人数	無料者	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	引率者	無料者合計
		人	人	人	人	人	人
	有料者	大学生	一般(保護者等)		各学年および各クラスの数も記載してください。		
		人	人				
希望するプログラム	展覧会鑑賞プログラム 施設見学プログラム 社会見学プログラム シャガール特別プログラム 自由見学 その他[]						
交通手段 (台数等を記入して下さい)	大型バス	小型バス	乗用車	自転車	その他		
特記事項							

受付側備考	処理欄 ・個人 ・団体 ・業者
-------	--------------------

5 参考資料

(1) 平成20年度 展覧会予定

企画展

美術館に行こう！ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方

5月25日(土)～7月6日(日)

「ミッフィー」を生んだオランダの絵本作家ディック・ブルーナの愛らしい作品世界をご紹介します。お絵かきコーナーも用意しています。

熱帯 楽園 浪漫 美術家たちの「南洋群島」

7月13日(日)～9月15日(月・祝)

大正から昭和初期にかけて、南洋の島々の文化に影響を受けた高知県出身の土方久功ら作家たちの作品を紹介します。

写真家・野町和嘉の世界

10月25日(土)～12月14日(日)

高知県出身の写真家・野町和嘉(のまちかずよし)による、インドやイスラムで撮影したドキュメンタリー写真の数々を紹介します。

国立美術館巡回展 近現代日本洋画名品選(仮称)

12月21日(日)～3月1日(日)

東京国立近代美術館など国立の美術館が所有する梅原龍三郎や岸田劉生ら日本を代表する洋画家の名品を紹介します。

市民とつくる展覧会 アート・ネット・プロジェクト(仮称)

3月8日(日)～4月5日(日)

高知県内で活動している美術関係団体とジョイントして展覧会をつくりあげます。市民参加型展覧会の3回目(最終回)となります。

コレクション展

県立美術館が所蔵する作品をご紹介します。展覧会です。テーマによって、年に4回内容をかえます。

シャガール展

全国でも有数のコレクション数を誇る、当館のマルク・シャガール作品をいつ来館されてもご覧いただけます。その時々展示内容に関係の深いテーマで、シャガール以外の作品もご紹介しています。

(2) 当館の収蔵作品等

主な収蔵作品

現代美術、高知県関係、マルク・シャガールを柱としながら、広く近現代の美術を見渡せる内容を目指し作品収集をすすめ、2008年3月現在で12,397点の作品を収蔵しています。

特にマルク・シャガールの油彩画5点、版画1200点という収蔵作品数は世界的にも有数で、国内の公立美術館では最大のシャガール・コレクションを誇っています。これらのコレクションは、高知県外で開催されるシャガール展などからも借用依頼があり、しばしば貸し出しを行っています。

他にも、20世紀初頭の美術運動である「ドイツ表現主義」の作品や、20世紀末に世界的なムーブメントとなった「ニュー・ペインティング」と呼ばれる荒々しい表現手法を特徴とする作品も、ユニークなコレクションとして知られています。また、近年は、高知県出身の写真家・石元泰博氏（文化功労者）より作品を順次ご寄贈いただくこととなり、話題となりました。

今後も、国内外の優れた作品を収集し、コレクションの充実をはかってまいります。

これらの作品は、コレクション展でご紹介をしていきます。普段は収蔵庫で温湿度に注意しながら、保管されています。

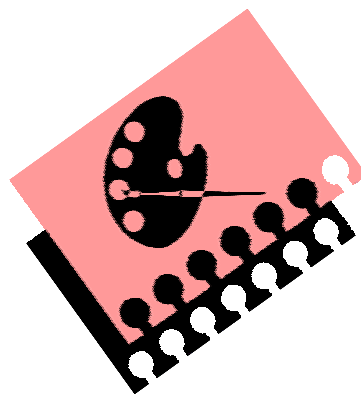
美術品に触ってはいけないのはなぜ？

美術作品は、一見きれいに見えていても、細かいひびや亀裂があったり、壊れやすい素材でできている場合もあります。また、手の油脂や汗は、作品が傷む原因になります。

何百年も前の作品を私たちが楽しむことができるのは、その何百年の間、大切に守ってきた人々のおかげです。私たちも、何百年後の子孫に、作品を残し、伝えていくためにも、鑑賞時のマナーはお守りくださいますよう、お願いいたします。

展示室が暗いのはなぜ？

強い光は、作品の退色や傷める元となります。美術館の照明器具は、紫外線がカットされています。



(3) 「出前びじゅつ講座」実施のご案内

美術館の職員が学校にお邪魔して、複製作品、PCスライド写真などを用いた美術鑑賞を中心とした講座を行います。講座内容は、鑑賞授業以外でも、目的、ご希望に応じて対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

日時等などご希望にできるだけ応じますが、原則として開催希望日の1ヶ月までにはお申込みいただくようお願いいたします。

学校側の経費負担はありません。

詳細は「出前びじゅつ講座」開催要領等をご覧ください。

* 制作や実技指導などは行いません。



(4) 「ハロー！ミュージアム」開催のご案内

美術館から遠い地域の小・中・高等学校を対象にした移動美術館も行っております。当館選りすぐりの作品を展示します。体育館や空き教室などを会場として使用します。経費負担はありませんが、保護者の方をはじめ、地域の方への広報、集客等の主体的な取り組みをお願いいたします。

なお、作品状態の保護のため、年間3～5校程度、各校11月前後の1ヶ月限定の開催とさせていただきます。詳細は「ハロー！ミュージアム」開催要項等をご覧ください。

* 対象地域は、原則として美術館より離れた遠隔の地域を優先させていただいておりますが、まずはお問い合わせください。



(5) ご利用案内

開館時間

午前9時～午後5時（ご入館は午後4時30分までをお願いいたします。）

休館日

基本的に無休です。臨時休館する場合がございます。

12月27日～1月1日は休館となります。

交通手段

無料駐車場は144台分、バス専用駐車場は10台分ございます。

電車ご利用の場合は、

土佐電鉄「県立美術館通」下車、徒歩約5分です。

バスご利用の場合は、

土電バス、県交通バス「県立美術館通」「県立美術館前」下車です。

バリアフリー

多目的トイレは館内1階、2階にそれぞれ1つずつあります。

エレベーター、車椅子、ベビーカーもございます。

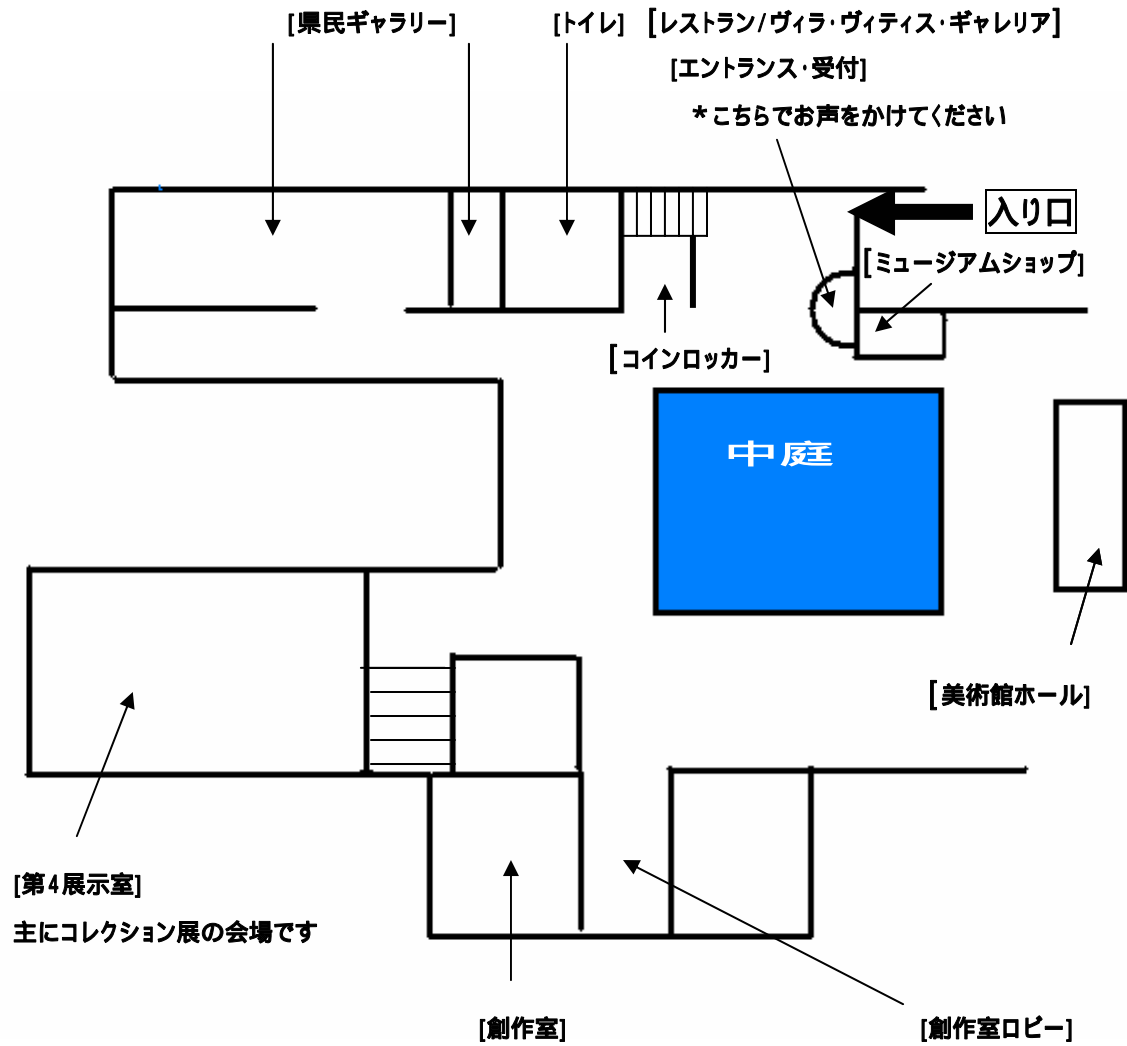
写真撮影

館内での写真撮影、ビデオ撮影は原則として禁止されています。記録写真等で必要な場合は必ず事前にお申し出下さい。その際、作品のみを撮影することはご遠慮下さい。

その他、ご質問やご不明のこと、またご希望事項などがございましたら、どうぞお問い合わせください。

(6) 館内略図

1階



無料スペースの作品

フランク・ステラ

「ピークオド号、^{ばらつぼみ}薔薇 薔号にあう」

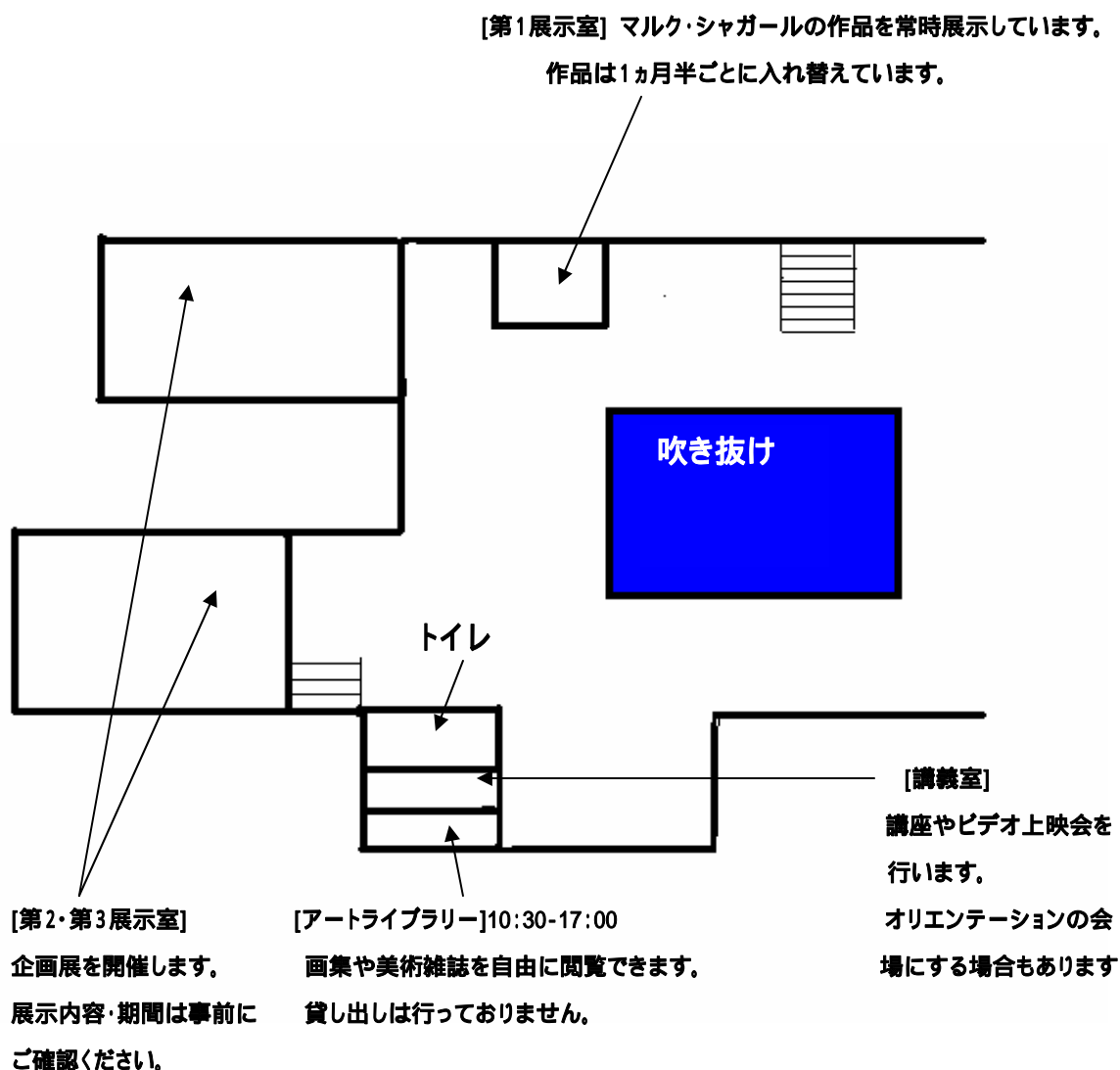
若林 ^{いさむ} 奮 ^{せきちん} 「石枕」

* 展示室外にも作品が展示されています。



[美術館ホールと中庭]

2階



無料スペースの作品

わだもりひろ ちざ
和多守卑良「地座」

(2階回廊に並んでいます。作品ですが、ご自由にお座りいただけます。)
フェルナンド・ボテロ「鏡を持つ女」

* 展示室外にも作品が展示されています。